YAMAHA
Revs Your Heart

OFF-ROAD COMPETITION

VICTORY ONE

OFF-ROAD COMPETITION MOTOCROSS 2021

※写真はYZ250F

4-STROKE series

YZ450F　YZ250F

2-STROKE series

YZ250　YZ125　YZ85　YZ65

※写真はプロフェッショナルライダーによる海外のクローズドコースでの走行を撮影したものです。仕様が国内とは一部異なります。
ライダーのヘルメット・ウェア類は国内では販売しておりません。走行の際はプロテクターを兼用しています。

OFF-ROAD COMPETITION **MOTOCROSS**

449 cm³ LIQUID-COOLED DOHC 4-VALVES ENGINE

4 STROKE

怒濤のパワーを、よりライダーフレンドリーに、そして誰の手にも——。エンジンの出力特性を徹底的に見直すことで、「使い切れるハイパワー」を実現したYZ450F。エンジンパフォーマンスとのマッチングに配慮したフレーム、サスペンション、ブレーキ、そして新たに電装部品の信頼性を向上させたことにより、高い総合力を発揮。刻々と変化するコース状況にもフレキシブルに対応し、ライバルを引き離していく。

YZ 450F

SOPHISTICATED POWER

パワーと扱いやすさを高次元で両立したエンジン

軽量コンパクトな設計を施した水冷4ストローク449cm³エンジンは、高回転域まで続くリニアかつコントローラブルな出力特性を発揮。パワフルさはもちろんのこと、扱いやすさにも配慮している。スムーズなパワーデリバリーを可能にするエンジン内部パーツの使用により、シャープで自由度の高いハンドリングにも貢献。高いトータルパフォーマンスを実現している。

ハイパワーを実現する機能性と信頼性

2ピース構造のエアフィルターが吸気抵抗を低減。さらに留め具形状とラバーシールの相乗効果により、ダスト侵入を軽減する。トランスミッションまわりは、良好なシフトタッチと高い信頼性を発揮。LCS(ローンチコントロールシステム)を搭載しており、レーススタート時のアドバンテージに。

高い制動力とコントロール性を両立

前後ブレーキは制動力とコントロール性を高い次元で両立。高剛性なフロントキャリパー、ワイドなパッド接触面積を実現したフロントブレーキディスク、高い制動力と軽量化を両立したリアキャリパーおよびリアブレーキディスクを使用することで、強力なストッピングパワーを発揮しながらもコントローラブルなブレーキ特性としている。

軽量で始動性が高いセルフスターター

セルフスターターは始動時の操作が容易なメインスイッチレス設計。信頼性と耐久性にも配慮している。また、電源には軽量コンパクトなリチウムイオンバッテリーを搭載。レース中のエンジンストールなどの際に強みを発揮する。

軽快かつ安定の走りをもたらす最適な剛性バランスのフレーム

アルミ製バイラテラルビーム・フレームは縦・横・捻れ各方向の最適な剛性を追求。吟味したエンジン懸架ブラケットも相まって、優れたハンドリング性能を発揮する。エンジン特性にマッチした剛性バランスとしなやかさで、路面からのインフォメーションをより豊富にライダーにもたらし、軽快感と安定感を両立している。

扱いやすいハンドリングを生む前後サスペンション

25mm径シリンダーと、リーフスプリング採用のミッドスピードバルブを備える気液分離タイプの倒立式フロントサスペンションは、リアショックアブソーバーとともにフレームに合わせて最適セッティング。高いトラクション性能、扱いやすいハンドリング、そして高いコーナリング性能を実現している。

細部にわたる軽量化がもたらすシャープなハンドリング

薄型フットレスト、ハンドルホルダー(アッパー)、ハンドルクラウン、フロントアクスルシャフトなど、細部にわたって徹底的に軽量化。操舵時の軽快感を高め、ハンドリングをひときわシャープなものとしている。ナチュラルなライディングポジションも実現。

Android版：POWER TUNER

Google Play で手に入れよう

iOS版：POWER TUNER App

App Store からダウンロード

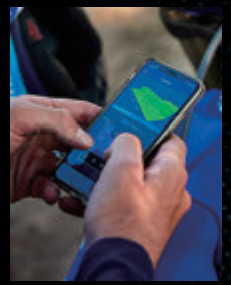
無線LAN

シンプル＆アグレッシブなニューグラフィック

レースへの情熱をスタイリッシュに表現するヤマハ伝統のブルーをさらに強調。ゼッケンプレートをブルーに、フロントサスペンションガードをブラックにすることで、精悍さをアピールする。モダンなシンプルさの中に「戦うマシン」にふさわしいスピード感とアグレッシブさを織り込んだグラフィックを採用した。

スマートフォンで高精度にエンジンセッティング

CCU(コミュニケーションコントロールユニット)搭載。スマートフォン対応の専用アプリ「パワーチューナー」の利用により、ワイヤレスで高精度なエンジンセッティングが可能だ。マップリストには、デフォルトとしてヤマハ発動機推奨マップが3種登録してあるほか、ライダー自身によるマップ作成も可能。燃料噴射量と点火時期をそれぞれ16ポイント調整でき、走りのスタイルやコース状況に応じたセッティングを可能としている。車両側にはふたつのマップを保存し、走行中でもハンドル左のモードスイッチでマップ切り替えができる。



※スマートフォンは付属いたしません。
※画面は最新アプリver.と異なる場合があります。

※写真はプロフェッショナルライダーによる海外のクローズドコースでの走行を撮影したものです。仕様が国内とは一部異なります。
ライダーのヘルメット・ウェア類は国内では販売しておりません。走行の際はプロテクターを着用しています。

OFF-ROAD COMPETITION **MOTOCROSS**

249 cm³ LIQUID-COOLED DOHC 4-VALVES ENGINE

4 STROKE

エンジンパワーを高めること。それはコンペティションマシンとして必然の進化だ。2021年モデルのYZ250Fは、エンジンの性能をいかに高めるかに注力した。定評ある低中速のパワーはそのままに、ピークパワーをアップし、より勝てるマシンへと進化した。さらに、車体の隅々まで徹底的な見直しと軽量化を図り、素材や形状を最適化。250ccの基本特性であるライトウェイトに磨きをかけた。定評ある軽快なハンドリングをさらにレベルアップし、扱いやすさと優れたトラクション性能を高次元で両立。舞うように軽やかにコーナーを駆け抜け、鋭く加速するファイターの登場である。

YZ250F

LIGHTER FIGHTER

※写真はYZ250F

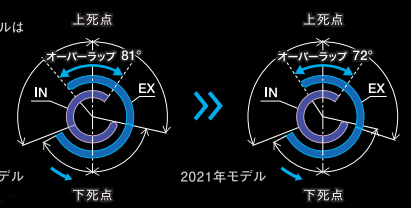
POWER-TRAIN TECH

性能と耐久性を高めた新エンジン

全域でのパワーフィールを向上させた水冷４ストローク249cm³エンジン

定評ある前方ストレート吸気・後傾シリンダー・後方排気を受け継いだ新作エンジンは、主要部品を新設計している。中・高回転域の出力特性を向上するため、吸気ポートの形状を見直し高回転での混合気の吸入量を増加させた。また、これに合わせて排気側のカムプロフィールを変更。低速域から高速域まで全域での性能向上を実現した。カムチェーンテンショナーは従来通りの構造を踏襲しつつ、コイルスプリングの特性を最適化。高回転域でのカムチェーンに対する追従性を向上した。

排気側のカムプロフィールは
オーバーラップを減らし、
ワークアングルを最適化

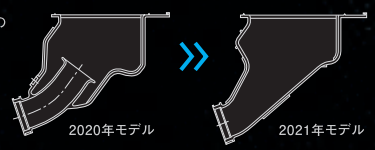


力強い加速感を生む新吸気システム

高回転域での性能向上を図り、吸気系を一新した。クリーナーボックスのキャップケースにダクトを新設し、流入空気量をアップ。さらにクリーナーボックス内のファンネルを廃止し、吸気管長を2020年モデル比で約20mmショート化している。

クリーナーボックスの
キャップケースに
流入空気量をアップ
するダクトを新設

クリーナーボックス内の
ファンネルを廃止し
吸気管長をショート化



DENSO製12孔インジェクター

インジェクターは霧化の良好な12孔タイプを44mm径スロットルボディに装着。ライダーのスロットル操作に瞬時に呼応し、強力なトラクション感を生み出している。

前方ストレート吸気・後傾シリンダー・後方排気レイアウト

ヤマハ独創のレイアウトが吸排気効率を高めるとともに、FIならではの自由度を活かしたマス集中設計を可能に。走りのパフォーマンスを高める。

※写真はYZ250F

ハーフクラッチのコントロール性に優れた大容量クラッチ

フリクションプレート８枚と1.6mm厚クラッチプレートを組み合わせた大容量クラッチは、ハーフクラッチ時を含め優れたコントロール性と操作の軽さを両立。

レース中の再スタートに役立つセルフスターター

始動が容易なメインスイッチレス設計のセルフスターターは、電源に軽量リチウムイオンバッテリーを使用。マス集中および軽量コンパクト化を果たしている。

クラッチ、トランスミッションの耐久性向上

エンジンのパワーアップに対応すべく、フリクションプレートのトルクを伝達するクラッチハウジング外郭部の厚みを拡大。2020年モデル比で強度を17%高めている。また、トランスミッションはピニオン側、ドライブ側とも3、4、5速のギア形状を最適化。多用されるピニオン4速とドライブ3、4速にはショットピーニング加工を施し、強度アップを果たした。

性能と音質にこだわった新サイレンサー

高回転域で滑らかに吹け上がるエンジンフィーリング、クオリティ感のあるエキゾーストノート、さらに消音効果のすべてを両立させる新作サイレンサーを採用した。全長を70mmロング化し容量は2020年モデル比で340ccアップ。減衰特性の最適化により高周波音を抑え、低周波中心のトルクフルなサウンドを奏でる。

Android版：POWER TUNER

Google Play で手に入れよう

iOS版：POWER TUNER App

App Store からダウンロード

無線LAN

スマートフォン対応のパワーチューナー

専用アプリによりワイヤレス操作可能なCCU（コミュニケーションコントロールユニット）を装備。スマートフォンなどを利用し高精度にエンジンセッティングできる。ヤマハ発動機推奨の３つのマップのほか、ライダー自身によるマップ作成も可能。車両側にはふたつのマップを保存し、走行中でもハンドル左のモードスイッチでマップ切り替えができる。

※スマートフォンは付属いたしません。※画面は最新アプリver.と異なる場合があります。

ハンドル左／モードスイッチ

※写真はプロフェッショナルライダーによる海外のクローズドコースでの走行を撮影したものです。仕様が国内とは一部異なります。
ライダーのヘルメット・ウェア類は国内では販売しておりません。走行の際はプロテクターを着用しています。

CHASSIS TECH

軽やかにコースを攻略

※写真はYZ250F

軽快な走りを提供する新型バイラテラルビーム・フレーム

定評あるバイラテラルビーム・フレームを細部に至るまで見直し、軽量化と剛性バランスを徹底追求した。タンクレール内側を2.5mm→2.0mmに、ダウンチューブ内側を3.5mm→4.0mmに板厚を変更することで（いずれも2020年モデル比）、最適化を達成した。また、エンジン懸架ブラケットの材質および形状を変更。実走行テストによる評価を繰り返しながらチューニングした。これらにより、増大したエンジンパワーとの剛性バランス、軽快なハンドリング、バンプ通過時の穏やかな挙動を実現している。

KYB製倒立式フロントサスペンション

気液分離タイプを採用。専用チューニングにより、ダイブ感を抑えた穏やかなストローク性を発揮。豊富な接地感とともにライディングを楽しめる。

KYB製ショックアブソーバーとリンク式モノクロスサスペンション

大容量サブタンクにより減衰力が安定。ストローク長やリアアーム垂れ角のバランスを最適化し、ギャップ通過時の安定性と高いトラクション性を両立。

ブレーキパフォーマンスを大幅に向上

フロントブレーキを一新した。ピストンサイズはφ22.65mm→φ25.4mmに大径化。キャリパーは形状を見直し剛性を30%高めた。フロントブレーキパッドは、安定した摩擦力を発揮するパッド材に変更すると同時に、面積を25%拡大。φ270mmフロントブレーキディスクはステー部の形状を変更し、重量を増やすことなくパッドとの接触面積を16%増加している。リアキャリパーおよびリアブレーキディスクは形状の見直しにより、制動力を維持したままリアブレーキシステム全体で120gの軽量化を達成。ブレーキディスクは熱容量バランスを最適設計し、熱歪みを抑えている（数値は2020年モデル比）。

フロントブレーキ

リアブレーキ

クロームモリブデン鋼採用のフットレスト

車体各部を徹底的に軽量化

新作ハンドルホルダーはリブ部分を剛性チューニング。ポジションも15mm前方に変更している。ハンドルクラウンも新作で、47g軽量化しながら剛性バランスを整えた。フットレストはクロームモリブデン鋼の採用により70g軽量化。フロントアクスルも見直しにより軽量化を果たしている（数値は2020年モデル比）。

DESIGN TECH

表現したのはスピードとパワー

YZ250F
Monster Energy
Yamaha Racing Edition

受注期間限定モデル

2020年11月30日まで

ライダーが動きやすいフラットシート

シャープな水平基調のホリゾンタルラインは、ライダーがスムーズにアクションしやすいよう配慮して設計された“機能”でありながら、YZシリーズらしさを強調する“個性”でもある。このラインの主要構成要素であるシートはフラット形状とし、ライダーのアクションをサポート。体重移動や前方へのシッティングを容易にするスポンジ密度としている。

シンプル＆アグレッシブなニューグラフィック

レースへの情熱をスタイリッシュに表現するヤマハ伝統のブルーをさらに強調。ゼッケンプレートをブルーに、フロントサスペンションガードをブラックにすることで、精悍さをアピールする。モダンなシンプルさの中に「戦うマシン」にふさわしいスピード感とアグレッシブさを織り込んだグラフィックを採用した。

ファクトリーマシンイメージの

YZ250F
Monster Energy
Yamaha Racing Edition

AMAスーパークロス、世界モトクロス選手権、そして全日本モトクロス選手権などのトップレースにおいて数々の栄冠を手にしてきたヤマハ・ファクトリー＋Monster Energy。2021年モデルのYZ250Fは、モータースポーツのスタイリッシュさと勝者の迫力を表現したカラーリングのMonster Energy Yamaha Racing Editionをラインナップ。モトクロスシーンを華麗に彩る。受注期間限定モデル。

※写真はYZ250F

※写真はプロフェッショナルライダーによる海外のクローズドコースでの走行を撮影したものです。仕様が国内とは一部異なります。
ライダーのヘルメット・ウェア類は国内では販売しておりません。走行の際はプロテクターを着用しています。

249 cm³ and 124 cm³ LIQUID-COOLED 2-STROKE REED-VALVE ENGINE

2 STROKE

軽くて、スリムで、コンパクト。鋭いハンドリングと胸のすく加速が、ライダーを高揚させる。熟成を重ねた「モーターサイクルの原点」2ストロークエンジンを搭載。このマシンを操ることは、モトクロスの、そしてモーターサイクルの伝統を知ること。オフロードを駆けるダイナミックなライディングには、その魅力のすべてが詰まっている。

YZ250
YZ125

LEGENDARY "2-STROKE YZ"

※写真はYZ250

ライダーの意志に素早く反応する豊かなトルク（YZ250）

YZ250のエンジンは水冷2ストローク・ピストンリードバルブ吸気。低中回転域から発生する豊かなトルクが、ライダーの意志に素早く反応する。高圧縮比、軽量ピストン&ピストンピン、軽量設計シフトカム、低フリクション設計クランクシャフト、カーボン製リードバルブ、最適セッティングを施したキャブレターなどのイクイップメントにより優れたパワー特性を発揮。マグネシウム製クラッチカバーの採用など、軽量化も重視している。

優れたトルク特性に寄与するYPVS搭載

ヤマハ2ストロークエンジンの伝統、YPVS（ヤマハパワーバルブシステム）を搭載。YPVSはシリンダーの排気ポート部にバルブを設け、エンジン回転数に連動してバルブを開閉。実質上の排気タイミングをコントロールし、エンジンのトルク特性を向上するシステム。長年の技術の蓄積に基づくYPVSにより、低中回転域での厚いトルクと高回転域でパンチ力のあるパワー感が高次元で両立している。

※写真はYZ250

瞬発力と伸びやかさを両立したパワー特性（YZ125）

YZ125のエンジンは水冷2ストローク・クランク室リードバルブ吸気。クランク～ドライブ軸間を短くした設計により大きな前傾角でのエンジン搭載が可能になり、吸排気がよりストレートに。スカート部を軽量化したフラットヘッドのピストン、高い1次圧縮比をもたらす102mmのショートコンロッド、高速追随性に優れたカーボン製リードバルブ、レスポンスに優れるキャブレターなどにより、低回転域からの瞬発力とオーバーレブ域での力強さを両立。スタートダッシュやコーナーからの脱出で強みを発揮しながら、ストレートでも伸びやかな走りを見せ、全域で優れたパワー特性を生み出している。

※写真はYZ250

ハンドリングの軽快感と操縦安定性をもたらすシャシー設計

軽量アルミ製セミダブルクレードルフレームを採用。ヘッドパイプ部は精度に優れた鋳造材、メインパイプやピボット周辺は強度に有利な鍛造材、ダウンチューブ下側は衝撃吸収力に優れる押出し材と適材適所を徹底し、優れた剛性バランスを実現している。これらのシャシー設計により、バンキングやコーナリング時の軽快なハンドリングと、ストレート、ブレーキング、ギャップなどでの操縦安定性を両立。ライダーの疲労軽減にも寄与している。

戦闘力を高めるディテールの追求

戦闘力をひときわ高めるべく、装備の細部まで配慮している。繊細なクラッチワークに寄与するクラッチレバーアジャスター、マシンホールド性を高めるワイドフットレストを採用。また、ドリブンスプロケットガード、フロントサスペンションガード、リアブレーキディスクガード、キャリパープロテクターなどを装備。悪路走破性を高めている。

※写真はYZ125

2ストロークエンジン専用セッティングを施した前後サスペンション

前後サスペンションともに2ストロークのエンジン特性に合わせて専用セッティングを施している。しっかりとした減衰感がありつつクッションの作動性は穏やか。クイックなコーナリングの中にも安定感をもたらしている。倒立式フロントサスペンションは高剛性なインナーチューブ径48mm。気液分離タイプの採用によりカートリッジ室への空気混入を防ぎ、高性能を安定して発揮する。リアのリンク式モノクロスサスペンションは、優れたショック吸収性と良好なトラクション特性を両立させている。

シンプル＆アグレッシブなニューグラフィック

レースへの情熱をスタイリッシュに表現するヤマハ伝統のブルーをさらに強調。ゼッケンプレートをブルーに、フロントサスペンションガードをブラックにすることで、精悍さをアピールする。モダンなシンプルさの中に「戦うマシン」にふさわしいスピード感とアグレッシブさを織り込んだグラフィックを採用した。

※写真はプロフェッショナルライダーによる海外のクローズドコースでの走行を撮影したものです。仕様が国内とは一部異なります。
ライダーのヘルメット・ウェア類は国内では販売しておりません。走行の際はプロテクターを着用しています。

OFF-ROAD COMPETITION **MOTOCROSS**

84 cm³ LIQUID-COOLED 2-STROKE REED-VALVE ENGINE

2 STROKE

コンセプトは“Fastest blue for youth”。勝利のために全力を尽くす。YZ85/YZ85LWの開発にあたっては、長年にわたって2ストロークYZに携わり、豊富な実績とノウハウを持つ開発陣が結集した。徹底追求したのは、扱いやすい高性能。実績のあるYPVS、オフロードライディングの最新トレンドを採り入れたサスペンションセッティング、高い制動力を発揮するブレーキなど、エンジン、足まわり共に熟成を極めている。さらに整備性にも配慮した設計を施しており、ライディングからメカニズムまでベーシックを習得できる。

SMALL BUT SPICY

YPVSがもたらす扱いやすいパワー

水冷2ストローク84cm³のエンジンは、YPVS(ヤマハパワーバルブシステム)を装備。排気ポートに設けたバルブがエンジン回転数に応じて排気ポート上部を開閉するシステムで、低中回転域での豊かなトルクと高回転域でのパワフルさを両立している。YZ85/YZ85LWではYZ250やYZ125で定評のあるガバナー式バルブ制御を採用。ライダーのスロットル操作に呼応するハイレスポンスな加速特性を実現している。また、2019年モデルで徹底リファインしたシリンダー、樹脂ウエイトを追加したクランクなどを採用。優れた出力特性に貢献する。

整流効果を高めたリードバルブとチャンバーが優れたレスポンスを実現

YPVSに合わせ込み最適化した吸気・排気系が、瞬発力と扱いやすさを両立。2019年モデルで樹脂繊維の編み方向見直しと、スペーサーを追加したリードバルブを採用し、良好なレスポンスを実現している。チャンバーはテーパー角度などを最適な排気脈動効果を発揮するよう設計。2ストロークならではのサウンドを楽しめるサイレンサーは、音量規制をクリアしながらハイパワー化に貢献している。

良好なレスポンスをもたらす樹脂製リードバルブ

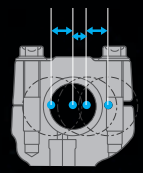
優れた整流効果を生むスペーサー

優れたタッチと制動力を両立するブレーキ

ブレーキディスクはフロント220mm径、リア190mm径のウェーブタイプを装備。また、ブレーキホースは剛性に優れる膨張率の少ないタイプとしている。摩擦系を吟味しながら入力系との最適バランスを追求することで、優れたタッチと高いストッピングパワーを両立。高剛性フロントサスペンションと相まって、安定したブレーキングを実現。ホースの取り回しをシンプル化して全長を短縮することで、整備性に貢献している。

4ポジション調整可能なアルミ製テーパーハンドル

軽量・高強度なアルミ鋳造製ハンドルクラウンとアルミ製テーパー型ハンドルバーを装備。ハンドルは、ホルダーの向きと取り付け位置の変更により、前後4段階・最大27mm幅でポジション調整が可能。ライダーの体格や好みに応じてきめ細やかにセットアップでき、激しいライディング時でも高いホールド性を発揮する。



専用セッティングを施した倒立式フロントサスペンション

倒立式フロントサスペンションは特殊加工を施したワンピース構造のアウターチューブを装備。高剛性化によりフレームとのバランスを整えている。インナーチューブは36mm径、ホイールトラベルは275mmを確保し、優れた減衰力と接地感をもたらしている。YZ85とYZ85LWでそれぞれ専用に施したセッティングは、近年のライディングトレンドに合わせて最適化している。さらにフロントサスペンションガードを装備し、ハードなコンディションでも高い耐久性を発揮する。また、軽量なアルミ製ステムシャフトがハンドリングの軽快感を高めている。

レースで強みを発揮する各フィーチャー

安定して速いラップタイムを刻むために、ディテールにもこだわりの設計を施している。クロスレシオの6速ミッション、整備性を考慮した大容量エアクリーナーボックス、ジュニア・レディースライダーの使い勝手に配慮したアジャスタブルクラッチレバー、軽量ラジエターなどを装備。レースディスタンスを高順位で走り切るために必要なパフォーマンスを追求している。

シンプル&アグレッシブなニューグラフィック

レースへの情熱をスタイリッシュに表現するヤマハ伝統のブルーをさらに強調。ゼッケンプレートをブルーに、フロントサスペンションガードをブラックにすることで、精悍さをアピールする。モダンなシンプルさの中に「戦うマシン」にふさわしいスピード感とアグレッシブさを織り込んだグラフィックを採用した。

※写真はプロフェッショナルライダーによる海外のクローズドコースでの走行を撮影したものです。仕様が国内とは一部異なります。
ライダーのヘルメット・ウェア類は国内では販売しておりません。走行の際はプロテクターを着用しています。

OFF-ROAD COMPETITION **MOTOCROSS**

64 cm³ LIQUID-COOLED 2-STROKE REED-VALVE ENGINE

2 STROKE

もっと速く走りたい! ライバルを抜きたい! レースに勝ちたい!
キッズモトクロスライダーの本気に、本気の装備で応える
YZ65。エンジンも車体も、速く走るため・勝つために
すみずみまで作り込まれた本格モトクロッサーだ。
走れば走るほどモトクロスが楽しくなるのは、
YZ65が高性能な“本物”だから。
扱いやすいボディに詰め込んだのは、
YZシリーズの流れを汲むクールなデザインと
高性能なテクノロジー、そして表彰台の
てっぺんを狙うホットなレーシングマインド。
さあ、モトクロスの扉を開けよう。

YZ 65

GO KIDS, GO!!

キッズの情熱に応えるパワフルな 64cm³ YPVS採用エンジン

「速く走りたい」というキッズライダーのピュアな願いを叶えるべく、64cm³エンジンにはYPVS（ヤマハパワーバルブシステム）を採用。エンジン回転数に応じてYPVSバルブが作動し、排気ポート上部を開閉する。YZ65では、YZ250やYZ125で定評のあるガバナー式バルブ制御を採用し、排気タイミングを最適にコントロール。

低回転域から高回転域まで、キッズのスロットル操作にシャープに応える良好なレスポンスを実現している。さらに瞬発力を高めるため、クランクウエブの一部に樹脂製ウエイトを織り込んだ。体積と重量をバランスさせたウエイトの採用によりクランク室の総容量を抑えることが可能に。高い1次圧縮比と最適なクランク慣性マスを得て、パワー感を心地よいものにしている。また、コンロッドやピストンの軽量設計と相まって、体感振動も低減。キッズライダーのモチベーションを維持する。

安心の接地感でスムーズにバンク可能なモノクロスリアサスペンション

リアにはKYB製モノクロスサスペンションを採用。滑らかで底付きしにくいダンピング特性を備えており、ショック吸収時には安定感の高さを、コーナリング時には接地感の高さを発揮する。アルミ製リアアームはとバンクさせやすい軽快な操縦性をもたらす。アームエンドは整備性を考慮した形状としている。樹脂製チェーンサポートは、小径ホイールでも轍の影響を受けにくいコンパクト設計。軽量化にも貢献している。

パワフル＋扱いやすさ＝ライディングが楽しい!

エンジンがパワフルで、しかも扱いやすければ、オフロードライディングはもっと楽しくなる。YZ65は吸気から燃焼、そして排気にいたる脈動を重視しながら吸排気系を設計。瞬発力と扱いやすいパワーフィールを両立している。専用設計のエアクリーナーボックスや、裏面の形状まできめ細かく設計したリードバルブ、十分な容量のチャンバーなど装備は本格的。2ストロークエンジンならではのエキサイティングなサウンドが楽しめるサイレンサーは、スタイリッシュなショートタイプ。

軽々操作のクラッチと本格的な6速ミッション

キッズライダーでも容易に操作できるよう、クラッチのスプリング荷重を最適化し、左手の疲労を軽減する。6速トランスミッションは64cm³エンジンのパワーを存分に引き出せるようギアレシオを設定。このクラッチと6速ミッションの組み合わせで、クラッチ操作がより楽しく、よりイージーに。キッズの積極性をサポートする。

攻める気持ちになる安定感の高いフレーム

ギャップを走り抜ける時。そしてジャンプ中。さまざまなシチュエーションでも安心して攻められ、安定したラップタイムを刻めるよう、高い操縦安定性と接地感を発揮するセミダブルクレードルフレームを採用。サスペンションとの合わせ込みにより、優れた剛性バランスを発揮する。軽量でマス集中に寄与するアルミ製リアフレームは、ボルト懸架タイプで整備性の高さにも配慮している。

フィット感と動きやすさを備えたシート

コンパクトな車体はキッズライダーの体格にもぴったり。さらにYZ65は体重移動のしやすさとフィット感の高さを備えたシートを装備。ボディへの取り付けボルトは上面1本とし、整備性を高めている。ライダーの体と干渉しないよう、ボルトはクッションの下に配置した。

高性能を発揮する倒立式フロントサスペンション

KYB製倒立式フロントサスペンションはインナーチューブ径36mmで、コーナー進入時に安定性と良好なギャップ吸収性を発揮する。アルミ合金材に特殊加工を施したワンピース構造のアウターチューブが、優れた剛性を確保。軽量なアルミ製ステムシャフトとの組み合わせで、ハンドリングの安定感と軽快感を両立する。ショック吸収時の安定感と接地感の高さをもたらすと同時に、底付きしにくい減衰特性を備えている。

4段階調整ハンドルなど、その他のフィーチャー

◇サスペンション減衰力調整
◇専用設計クランクケース、高電圧イグニッションコイル
◇アルミ製ハンドルクラウンとテーパーハンドル
◇前後4段階に調整可能なハンドルポジション
◇精悍なブルーリムおよびゴールドチェーン
◇インサートグラフィックを採用したシュラウド

挑戦心を掻き立てるデザインとニューグラフィック

思わずジャンプにチャレンジしたくなる――。キッズライダーのモチベーションを高めるスタイリングは、フルサイズモトクロッサーYZシリーズのDNAを継承しながら、スモールサイズのYZ65らしいオリジナリティを融合させ、躍動感を表現。パフォーマンスの高さを感じさせるデザインが、キッズライダーのチャレンジングスピリットをくすぐる。2021年モデルではひときわスタイリッシュにスピード感を表現したニューグラフィックを採用している。

※写真はプロフェッショナルライダーによる海外のクローズドコースでの走行を撮影したものです。仕様が国内とは一部異なります。
ライダーのヘルメット・ウェア類は国内では販売しておりません。走行の際はプロテクターを着用しています。

4-STROKE OFF-ROAD COMPETITION MOTOCROSS

YZ450F メーカー希望小売価格 **1,078,000円** [消費税10%含む]（本体価格 980,000円）

YZ250F メーカー希望小売価格 **913,000円** [消費税10%含む]（本体価格 830,000円）

YZ250F Monster Energy Yamaha Racing Edition メーカー希望小売価格 **924,000円** [消費税10%含む]（本体価格 840,000円）

2-STROKE OFF-ROAD COMPETITION MOTOCROSS

YZ250 メーカー希望小売価格 **737,000円** [消費税10%含む]（本体価格 670,000円）

YZ125 メーカー希望小売価格 **627,000円** [消費税10%含む]（本体価格 570,000円）

YZ85LW メーカー希望小売価格 **517,000円** [消費税10%含む]（本体価格 470,000円）

YZ85 メーカー希望小売価格 **506,000円** [消費税10%含む]（本体価格 460,000円）

主要諸元	YZ450F	YZ250F/YZ250F Monster Energy Yamaha Racing Edition	YZ250	YZ125	YZ85LW /YZ85 〈　〉内はYZ85
車台打刻型式	CJ26C	CG40C	CG23C	CE16C	CB13C〈CB12C〉
原動機打刻型式	J345E	G3L4E	G111E	E120E	B120E〈B120E〉
全長／全幅／全高	2,185mm／825mm／1,285mm	2,175mm／825mm／1,285mm	2,185mm／825mm／1,290mm	2,135mm／825mm／1,295mm	1,895〈1,820〉mm／760mm／1,175〈1,145〉mm
軸間距離	1,485mm	1,475mm	1,485mm	1,445mm	1,285〈1,255〉mm
シート高／最低地上高	965mm／330mm	970mm／335mm	970mm／360mm	975mm／365mm	870〈840〉mm／360〈330〉mm
車両重量	111kg	106kg	103kg	94kg	75〈73〉kg
原動機種類	水冷，4ストローク，DOHC，4バルブ	水冷，4ストローク，DOHC，4バルブ	水冷，2ストローク	水冷，2ストローク	水冷，2ストローク
吸気・燃料装置／燃料供給方式	フューエルインジェクション	フューエルインジェクション	キャブレター	キャブレター	キャブレター
気筒数配列／総排気量	単気筒／449cm³	単気筒／249cm³	単気筒／249cm³	単気筒／124cm³	単気筒／84cm³
内径×行程	97.0×60.8mm	77.0×53.6mm	66.4×72.0mm	54.0×54.5mm	47.5×47.8mm
圧縮比	13.0:1	13.8:1	8.9−10.6:1	8.6−10.7:1	8.2−9.6:1
点火方式	TCI（トランジスタ式）	TCI（トランジスタ式）	CDI（コンデンサ放電式）	CDI（コンデンサ放電式）	CDI（コンデンサ放電式）
始動方式	セルフ式	セルフ式	キック式	キック式	キック式
燃料タンク容量	6.2L（「無鉛プレミアムガソリン」指定）	6.2L（「無鉛プレミアムガソリン」指定）	8.0L（「無鉛プレミアムガソリン」指定）	8.0L（「無鉛プレミアムガソリン」指定）	5.0L（「無鉛プレミアムガソリン」指定）
エンジンオイル容量 *1	0.90L	0.95L	0.80L	0.70L	0.55L
潤滑方式	ウェットサンプ	ウェットサンプ	混合給油	混合給油	混合給油
点火プラグ型式	LMAR8G	LMAR9E-J	BR8EG	BR9EVX	BR10EG
駆動方式	チェーン	チェーン	チェーン	チェーン	チェーン
1次減速比	2.608（60/23）	3.352（57/17）	3.000（63/21）	3.368（64/19）	3.611（65/18）
2次減速比	3.769（49/13）	3.846（50/13）	3.571（50/14）	3.692（48/13）	3.642（51/14）〈3.285（46/14）〉
クラッチ形式	湿式，多板	湿式，多板	湿式，多板	湿式，多板	湿式，多板
変速装置	常時噛合式5速	常時噛合式5速	常時噛合式5速	常時噛合式6速	常時噛合式6速
変速方式	リターン式	リターン式	リターン式	リターン式	リターン式
変速比	1.928／1.533／1.300／1.090／0.952	2.142／1.750／1.444／1.222／1.041	1.928／1.533／1.277／1.090／0.952	2.384／1.933／1.588／1.352／1.200／1.095	2.454／1.882／1.529／1.294／1.130／1.000
フレーム形式	セミダブルクレードル	セミダブルクレードル	セミダブルクレードル	セミダブルクレードル	セミダブルクレードル
キャスター／トレール	26°55′／120mm	26°50′／119mm	27°40′／122mm	26°00′／109mm	26°00′〈26°20′〉／99〈88〉mm
タイヤサイズ（前・後）	80/100-21 51M（チューブタイプ）・120/80-19 63M（チューブタイプ）	80/100-21 51M（チューブタイプ）・100/90-19 57M（チューブタイプ）	80/100-21 51M（チューブタイプ）・110/90-19 62M（チューブタイプ）	80/100-21 51M（チューブタイプ）・100/90-19 57M（チューブタイプ）	70/100-19 42M（チューブタイプ）〈70/100-17 40M（チューブタイプ）〉・90/100-16 52M（チューブタイプ）〈90/100-14 49M（チューブタイプ）〉
制動装置形式（前・後）	油圧式シングルディスクブレーキ・油圧式シングルディスクブレーキ	油圧式シングルディスクブレーキ・油圧式シングルディスクブレーキ	油圧式シングルディスクブレーキ・油圧式シングルディスクブレーキ	油圧式シングルディスクブレーキ・油圧式シングルディスクブレーキ	油圧式シングルディスクブレーキ・油圧式シングルディスクブレーキ
懸架方式（前・後）	テレスコピック・スイングアーム（リンク式）	テレスコピック・スイングアーム（リンク式）	テレスコピック・スイングアーム（リンク式）	テレスコピック・スイングアーム（リンク式）	テレスコピック・スイングアーム（リンク式）
ホイールトラベル（前・後）	310mm・317mm	310mm・317mm	300mm・315mm	300mm・315mm	275mm・287〈282〉mm
乗車定員	1名	1名	1名	1名	1名

*1 2ストローク車・混合給油の場合はミッションオイル容量です。

●価格は参考価格です。メーカー希望小売価格は消費税率10%にもとづく価格です。詳しくは、販売店にお問い合わせください。●メーカー希望小売価格にはリサイクル費用、消費税が含まれています。●オフロードコンペティションモデルは国土交通省の認定を受けていませんので、ナンバープレートを取得することはできません。●オフロードコンペティションモデルは道路を走行しますと、道路交通法及び道路運送車両法の違反となります。●私道、神社の境内、公園、海辺、堤防上、農道、林道など、いわゆる道路の形態を整えていないところでも、人や車が自由に出入りできるところは道路とみなされます。走行場所は十分に注意してください。●YZ450F/250F/250F Monster Energy Yamaha Racing Edition、YZ250/125/85LW/85/65、YZ450FX/250FX、YZ250X/125Xの燃料は無鉛プレミアムガソリン（指定燃料）を使用してください。指定以外の燃料を使用するとエンジン不調の原因となる場合があります。●本仕様は予告なく変更することがあります。●仕様変更などにより、写真や内容が一部実車と異なる場合があります。●車体色は撮影条件、印刷などにより実際の色と異なる場合があります。●カタログ中の一部のアクションカットは、プロフェッショナルライダーによる走行を撮影したものです。●カタログ中の写真はクローズドコースで撮影したものです。●ご使用前には取扱説明書をよくお読みください。

■ アクセサリーのことなら

2020年7月現在

Y'S GEAR

株式会社ワイズギア
〒437-0061 静岡県袋井市久能3001-8
https://www.ysgear.co.jp/

商品に関するお問い合わせは、お近くのヤマハ販売店またはワイズギアへ

0570-050814（ゴーワイズ）
受付時間 月～金曜（祝日、弊社所定の休日を除く）9:30～12:00 13:00～17:00
◎一般の固定電話の場合、全国一律市内通話料でご利用いただけます。
◎IP電話や電話機の設定によってはご利用いただけません。
携帯OK

●メーカー希望小売価格は消費税率10%にもとづく価格です。●掲載価格には工賃、送料等は含まれていません。●商品の仕様及び価格は予告無く変更される場合があります。●商品のカラーは印刷のため実際と異なって見える場合がありますので、あらかじめご了承ください。●商品は予告無く販売を終了させていただく場合があります。●カスタムパーツ装着の場合、オートバイ本体のクレーム及びメーカーサービスを受けられない場合があります。

ヤマハ純正4ストロークオイル ヤマルーブRS4GP（1L缶）
メーカー希望小売価格 3,795円
［消費税10%含む］（本体価格 3,450円）
●SAE：10W-40 ●JASO：MA2 ●100%化学合成油 ●レースで培ったテクノロジーを高次元でフォードバック ●高負荷・高回転での過酷な条件に耐える油膜油膜保持性、せん断安定性に優れ、長時間安定して高い潤滑性能を発揮 ●高出力・高性能エンジンに最適なヤマルーブシリーズ最高峰の高性能オイルバックル ●洗える内装（フル着脱内装）

ヤマハ純正2ストローク ヤマルーブ2R
（プラスチックボトル 1U.S.QT［946ml］）
メーカー希望小売価格 3,520円
［消費税10%含む］（本体価格 3,200円）
●鉱物油 ●2ストローク用レース専用オイル ●2ストロークYZシリーズのポテンシャルを最大限に発揮するために開発された清浄性、耐焼付き性に優れたオイル ●アメリカ市場で永年の使用実績を誇りYZ開発時のテストでも使用されるオイル

ヤマルーブ ロングライフクーラント（1L缶）
メーカー希望小売価格 1,650円
［消費税10%含む］（本体価格 1,500円）

ヤマルーブ ロングライフクーラント（4L缶）
メーカー希望小売価格 5,280円
［消費税10%含む］（本体価格 4,800円）
●過酷なコンディションでこそ真価を発揮する強力な防錆、防食力と安定した不凍冷却効果 ●水冷車専用

ヤマルーブ フィルターオイル
メーカー希望小売価格 3,080円
［消費税10%含む］（本体価格 2,800円）
●1Lボトル ●ヤマハオフロードコンペティションモデル用に開発された湿式スポンジエアフィルターエレメント用オイル。サンド、赤土、火山灰をはじめ、ぬかるみ、泥水など、様々なコンディションにおいて高いパフォーマンスを発揮。

ヤマルーブ マッドプルーフ
メーカー希望小売価格 1,760円
［消費税10%含む］（本体価格 1,600円）
●500mlスプレー ●走行前に前後フェンダー、サイドカバー内側などにスプレーするだけで、泥や粘土質の土塊の付着と抑制、ウエイト増によるタイムロスを軽減 ●洗車時間の短縮にも貢献する便利アイテム ●倒立バルブの採用で逆さまでも使用可

YZ250FX パフォーマンスダンパー
メーカー希望小売価格 38,500円
［消費税10%含む］（本体価格 35,000円）
●オフコンペモデルYZ250FX専用のパフォーマンスダンパー。車体に発生する振動、変形を効果的に減衰させる車体制振ダンパーです。
※型式BAJ4への取付画像となります。

GYTR用品
GYTR GENUINE YAMAHA TECHNOLOGY RACING PERFORMANCE PRODUCTS
詳しくはヤマハオフロードコンペティションモデル正規取扱店へお問い合わせください。

4-STROKE CROSS-COUNTRY ENDURO

2-STROKE CROSS-COUNTRY ENDURO

YZ65 メーカー希望小売価格 495,000円 [消費税10%含む]（本体価格 450,000円）

YZ450FX メーカー希望小売価格 1,122,000円 [消費税10%含む]（本体価格 1,020,000円）

YZ250FX メーカー希望小売価格 935,000円 [消費税10%含む]（本体価格 850,000円）

YZ250X メーカー希望小売価格 748,000円 [消費税10%含む]（本体価格 680,000円）

YZ125X メーカー希望小売価格 638,000円 [消費税10%含む]（本体価格 580,000円）

YZ65	主要諸元	YZ450FX	YZ250FX	YZ250X	YZ125X
CB11C	車台打刻型式	CJ30C	CG41C	CG38C	CE29C
B119E	原動機打刻型式	J349E	G3N1E	G112E	E122E
1,615mm／760mm／1,000mm	全長／全幅／全高	2,175mm／825mm／1,280mm	2,175mm／825mm／1,270mm	2,180mm／825mm／1,285mm	2,140mm／825mm／1,280mm
1,140mm	軸間距離	1,480mm	1,480mm	1,480mm	1,450mm
755mm／265mm	シート高／最低地上高	955mm／320mm	955mm／320mm	970mm／355mm	955mm／350mm
61kg	車両重量	115kg	111kg	104kg	95kg
水冷，2ストローク	原動機種類	水冷，4ストローク，DOHC，4バルブ	水冷，4ストローク，DOHC，4バルブ	水冷，2ストローク	水冷，2ストローク
キャブレター	吸気・燃料装置/燃料供給方式	フューエルインジェクション	フューエルインジェクション	キャブレター	キャブレター
単気筒／64cm³	気筒数配列／総排気量	単気筒／449cm³	単気筒／249cm³	単気筒／249cm³	単気筒／124cm³
43.5×43.6mm	内径×行程	97.0×60.8mm	77.0×53.6mm	66.4×72.0mm	54.0×54.5mm
8.1−9.6:1	圧縮比	13.0:1	13.8:1	7.9−9.4:1	7.4−8.8:1
CDI（コンデンサ放電式）	点火方式	TCI（トランジスタ式）	TCI（トランジスタ式）	CDI（コンデンサ放電式）	CDI（コンデンサ放電式）
キック式	始動方式	セルフ式	セルフ式	キック式	キック式
3.5L（「無鉛プレミアムガソリン」指定）	燃料タンク容量	8.2L（「無鉛プレミアムガソリン」指定）	8.2L（「無鉛プレミアムガソリン」指定）	8.0L（「無鉛プレミアムガソリン」指定）	8.0L（「無鉛プレミアムガソリン」指定）
0.55L	エンジンオイル容量 *1	0.90L	0.95L	0.80L	0.70L
混合給油	潤滑方式	ウェットサンプ	ウェットサンプ	混合給油	混合給油
BR9ECM	点火プラグ型式	LMAR8G	LMAR8E-J	BR8EG	BR9EVX
チェーン	駆動方式	チェーン	チェーン	チェーン	チェーン
3.611（65/18）	1次減速比	2.608（60/23）	3.352（57/17）	3.000（63/21）	3.368（64/19）
3.357（47/14）	2次減速比	3.846（50/13）	3.923（51/13）	3.571（50/14）	3.846（50/13）
湿式，多板	クラッチ形式	湿式，多板	湿式，多板	湿式，多板	湿式，多板
常時噛合式6速	変速装置	常時噛合式5速	常時噛合式6速	常時噛合式5速	常時噛合式6速
リターン式	変速方式	リターン式	リターン式	リターン式	リターン式
2.454／1.882／1.529／1.263／1.095／0.960	変速比	2.416／1.733／1.312／1.050／0.840	2.384／1.812／1.444／1.142／0.956／0.814	1.928／1.533／1.312／1.050／0.840	2.384／1.933／1.588／1.352／1.200／1.095
セミダブルクレードル	フレーム形式	セミダブルクレードル	セミダブルクレードル	セミダブルクレードル	セミダブルクレードル
26°25′／64mm	キャスター／トレール	27°10′／116mm	27°10′／116mm	27°40′／122mm	26°35′／115mm
60/100-14 30M（チューブタイプ）・ 80/100-12 41M（チューブタイプ）	タイヤサイズ（前・後）	80/100-21 51M（チューブタイプ）・ 120/90-18 65M（チューブタイプ）	80/100-21 51M（チューブタイプ）・ 110/100-18 64M（チューブタイプ）	90/90-21 54M（チューブタイプ）・ 110/100-18 64M（チューブタイプ）	90/90-21 54M（チューブタイプ）・ 110/90-18 61M（チューブタイプ）
油圧式シングルディスクブレーキ・油圧式シングルディスクブレーキ	制動装置形式（前・後）	油圧式シングルディスクブレーキ・油圧式シングルディスクブレーキ	油圧式シングルディスクブレーキ・油圧式シングルディスクブレーキ	油圧式シングルディスクブレーキ・油圧式シングルディスクブレーキ	油圧式シングルディスクブレーキ・油圧式シングルディスクブレーキ
テレスコピック・スイングアーム	懸架方式（前・後）	テレスコピック・スイングアーム（リンク式）	テレスコピック・スイングアーム（リンク式）	テレスコピック・スイングアーム（リンク式）	テレスコピック・スイングアーム（リンク式）
215mm・270mm	ホイールトラベル（前・後）	310mm・317mm	310mm・317mm	300mm・315mm	300mm・315mm
1名*2	乗車定員	1名	1名	1名	1名

*1 2ストローク車・混合給油の場合はミッションオイル容量です。
*2 ライダーの体重は50kgを超えないようにしてください。

○カラーリング［YZ450F/250F、YZ250/125/85LW/85/65、YZ450FX/250FX、YZ250X/125X］：ディープパープリッシュソリッドE（ブルー）
［YZ250F Monster Energy Yamaha Racing Edition］：ヤマハブラック（ブラック）

2020年7月現在 ●このカタログはFSC®認証用紙を使用しています。●この印刷物を無断転載・無断使用することはお断りいたします。

オフロードコンペティションモデルのさらに詳しい情報はこちら 〉〉〉

ヤマハ発動機株式会社 カスタマー コミュニケーション センター
〒438-8501 静岡県磐田市新貝2500 0120-090-819
受付時間 月曜～金曜（祝日、弊社所定の休日等を除く） 9:00～12:00 13:00～17:00

適正表示で二輪車販売を推進する
一般社団法人 自動車公正取引協議会・会員店

Motorcycle Recycling 110

ヤマハでは、廃棄二輪車のリサイクルを推進しています。※リサイクルマークがついていない車両であっても、廃棄時にリサイクル料金のご負担はありません。※但し、廃棄二輪取扱店に収集・運搬を依頼する場合の収集運搬費用はお客様のご負担となります。詳しくは、廃棄二輪取扱店にお問い合わせください。

YZシリーズは、このサインのあるヤマハオフロードコンペティションモデル正規取扱店でお買い求めください。
※詳細はヤマハホームページでご確認ください。

販売店

VEGETABLE OIL INK

FSC www.fsc.org ミックス 責任ある木質資源を使用した紙 FSC® C105805

YAMAHA

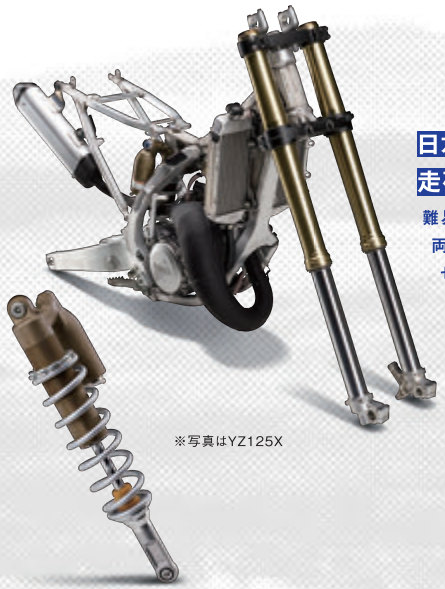
ヤマハ発動機販売株式会社
〒144-0035 東京都大田区南蒲田2-16-2
テクノポート大樹生命ビル3階

2007-5.5D1Ⓩ①
Q1K-TPC-015106

※写真はYZ125X

高い走行性能を発揮する アルミ製フレーム＆サスペンション

軽量アルミ製セミダブルクレードルフレームには、YZシリーズの開発で培ったノウハウを凝縮。ヘッドパイプ部は精度に優れた鋳造材、メインパイプやピボット周辺は強度に有利な鍛造材、ダウンチューブ下側は衝撃吸収に優れる押出し材と適材適所の素材・構造を採用することで、良好な剛性バランスを実現している。各モデル専用セッティングを施したサスペンションとのマッチングにより、高い走破性、旋回性、直進安定性、挙動安定性を獲得。ブレーキング時の車体安定性やライダーの疲労軽減にも寄与している。



※写真はYZ125X

日本国内専用セッティングで 走破性を高める前後サスペンション

難易度の高いガレ場やウッズでも高い走破性を発揮すべく、両モデルとも前後サスペンションに日本国内専用セッティングを施した。前後ともにスプリングレートを下げ、減衰特性を専用チューニング。またフロントサスペンションの突き出し量を微調整した。これらの効果によりしなやかな作動感を得て、悪路走破性とコーナーでの接地感を向上させている。

胸のすく加速と軽快なハンドリングを生む 2ストロークエンジン搭載

両モデルとも軽量コンパクトでシンプルな2ストロークエンジンが最大の強みだ。パンチの効いた加速力と軽やかなハンドリングを武器に、過酷なオフロードに立ち向かう。YZ250Xは、モトクロッサーYZ250のハイポテンシャルエンジンを、クロスカントリー主体のエンデューロレース向けに最適化して搭載。YPVS（ヤマハパワーバルブシステム）にはオリジナルの作動特性を与えている。YPVS全開時の圧縮比を8.9から7.9に引き下げながら、専用CDIユニットの採用などにより、低中回転域ではトルクフルで扱いやすく、高回転域ではパワフルに伸び上がる出力特性を実現。排気系では、悪路走破性を高めるべくスリム化した専用チャンバーを装備する。YZ125XもモトクロッサーYZ125のエンジンをベースに、エンデューロでの走破性・扱いやすさを照準に専用開発を施している。トルクレンジを広げるためYPVS全開時の圧縮比を8.6から7.4へと引き下げながら、YPVSバルブの作動特性の最適化や専用CDIなどにより全域で扱いやすいパワーを発揮する。

※写真はYZ250X

エンデューロシーンにマッチした レシオのミッション

駆動力伝達系も、環境変化の激しいクロスカントリー・エンデューロというシーンを前提に、最適バランスを追求している。YZ250Xはベース車両のレシオを元に、3～5速のギア比を最適化。またYZ125Xは、リアスプロケットを50Tとし、2次減速比の最適化を行うことでエンジン特性を最大限に引き出す。

レースシーンをサポートする 数々の本格装備

ピットエリアなどでの取り回しにも役立つアルミ製サイドスタンドを装備。給油タイミングを確認しやすいリザーブ付きフューエルコック、悪コンディション下でも高い耐久性を発揮するシールチェーンなど、エンデューロ向けのアイテムを充実させている。

※写真はYZ250X

悪路をしっかり捉えるエンデューロ専用 前後タイヤ（リア18インチ化）

足元をスポーティーに引き締める前後ブルーリムにはエンデューロ専用タイヤを装着。リアのリム径は18インチとして、トラクション性能を一層高めている。

シンプル＆アグレッシブなニューグラフィック

レースへの情熱をスタイリッシュに表現するヤマハ伝統のブルーをさらに強調。ゼッケンプレートをブルーに、フロントサスペンションガードをブラックにすることで、精悍さをアピールする。モダンなシンプルさの中に「戦うマシン」にふさわしいスピード感とアグレッシブさを織り込んだグラフィックを採用した。

Ultimate Lightweight

CROSS-COUNTRY ENDURO

249 cm³ and 124 cm³

LIQUID-COOLED 2-STROKE
REED-VALVE ENGINE

2 STROKE

タフで、軽量で、俊敏で、コントローラブル。
2ストロークエンジンの強みを最大限に解き放つ
YZ250X/YZ125Xは、過酷なコンディションでも
そのポテンシャルの高さを見せつける。
オフロードにおける2ストロークエンジンの
メリットを余すことなく引き出すべく、熟成の
エンジン特性と車体パフォーマンスを高次元
でバランス。ファクトリーメイドならではの
精度の高さと妥協のなさで装備をまとめ
あげた。このマシンが、ホールショットを、
ラップリーダーの座を、そしてポディ
ウムの頂点を引き寄せる。

YZ250X

YZ125X

※写真はYZ250X

※写真はプロフェッショナルライダーによる海外のクローズドコースでの走行を撮影したものです。仕様が国内とは一部異なります。
ライダーのヘルメット・ウェア類は国内では販売しておりません。走行の際はプロテクターを着用しています。。

高剛性としなやかさを両立したフレーム エンジン懸架ブラケットの剛性を最適化

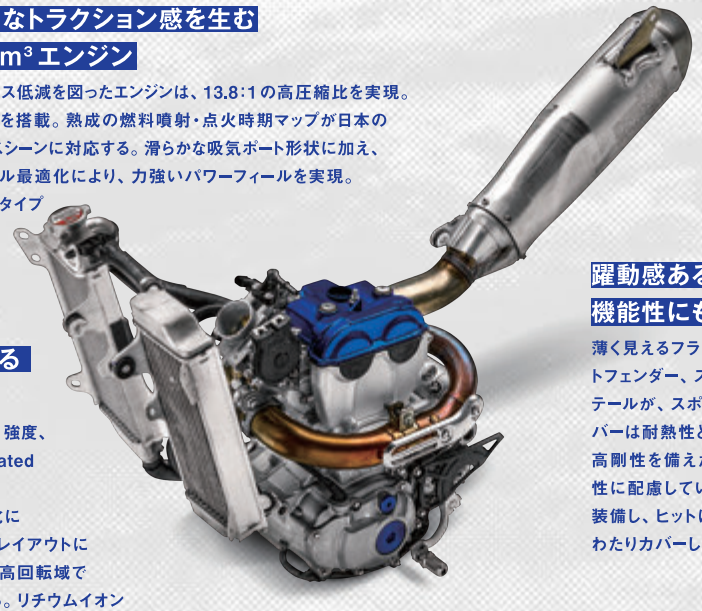
アルミ製バイラテラルビーム・フレームは適正な剛性バランスとしなやかさを両立。軽快なハンドリングで、狙い通りのラインをトレースできる。エンジン懸架ブラケットは材質・形状・肉厚・位置などをミリ単位で精査した専用品で、衝撃吸収性とハンドリングの軽やかさを実現。落ち着きのある走行フィーリングとライダーの疲労軽減に寄与している。

タフコンディションを得意に変える 軽量化とライダーフレンドリーさ

アルミ製前後リムは、最適な断面形状の軽量・高強度なDID製。レギュレーターとコンデンサーの一体設計から各部ボルトに至るまで、随所で軽量化を徹底している。シートは、ライダーが体重移動しやすく、前方にシッティングしやすいスポンジ密度としている。これらの軽量化とライダーアクションをサポートする装備により、タフコンディションでも高いパフォーマンスを発揮する。

優れたパワー特性と強力なトラクション感を生む 水冷4ストローク249cm³エンジン

高回転域での性能向上、軽量化、ロス低減を図ったエンジンは、13.8:1の高圧縮比を実現。YZ250FX専用セッティングのECUを搭載。熟成の燃料噴射・点火時期マップが日本のクロスカントリーやエンデューロレースシーンに対応する。滑らかな吸気ポート形状に加え、バルブリフト量アップやワークアングル最適化により、力強いパワーフィールを実現。インジェクターは霧化の良好な12孔タイプを44mm径スロットルボディに装備し、強力なトラクション感を生み出す。



高いエンジン性能を支える パーツへのこだわり

カムチェーンガイドは耐熱性、耐油性、強度、耐圧性に優れるHNBR(Hydrogenated Nitrile Butadiene Rubber)材。テンショナー構造と合わせ、高回転化に対応した。エアクリーナーボックスはレイアウトに配慮し、高いエア流入効率を実現。高回転域で伸びやかなパワーフィールを発揮する。リチウムイオンバッテリーが電源の軽量コンパクトなセルフスターターは、始動時の操作が容易なメインスイッチレス設計。

躍動感あるスポーティーなデザインは 機能性にも配慮

薄く見えるフラットシート、低く構えるリアフェンダー、力強いフロントフェンダー、スリムさを印象づけるダクト形状などのデザインディテールが、スポーティーな躍動感を演出。マフラーを覆うサイドカバーは耐熱性と強度に優れるポリアミド樹脂を使用。高剛性を備えたリアフェンダーは、引き起こし性や取り回し性に配慮している。高強度な大型樹脂製アンダーガードを装備し、ヒットにより損傷しやすい下回りを広範囲にわたりカバーしている。

コントロール性に優れた大容量クラッチと ワイドレシオの6速ミッション

大容量タイプのクラッチはプレート表面にナーリング加工。クラッチの切れや扱いやすさなど、高い操作性を発揮する。スプリング荷重も低減しており、ハーフクラッチ時を含め優れたコントロール性と軽い操作感をもたらす。ワイドレシオの6速トランスミッションは低速から高速まで幅広い速度レンジに対応。ギア幅やシフトカム形状の最適化、耐衝撃性に優れた素材の歯車などにより、軽量コンパクト化、良好なシフトタッチ、高い耐久性を実現している。

日本国内専用セッティングを施した 前後サスペンション

気液分離タイプの倒立式フロントサスペンションは日本国内専用チューニングを施し、穏やかでありながらコシのある作動フィーリングを実現。ダイブ感を抑え、さまざまな路面で高い接地感を発揮する。リアショックアブソーバーは、疲労強度に優れ、かつ軽量なコイル線径φ11.4mmのコイルスプリングとし、サブタンク容量を確保することで、減衰力の安定性も実現。前後ともクロスカントリーやエンデューロレースに最適な日本国内専用セッティングを施し、力強いトラクション性能を発揮する。

Android版：POWER TUNER

Google Play で手に入れよう

iOS版：POWER TUNER App

App Store からダウンロード

無線LAN

スマートフォンで高精度にエンジンセッティング

CCU(コミュニケーションコントロールユニット)搭載。スマートフォン対応の専用アプリ「パワーチューナー」の利用により、ワイヤレスで高精度なエンジンセッティングが可能だ。マップリストには、デフォルトとしてヤマハ発動機推奨マップが4種登録してあるほか、ライダー自身によるマップ作成も可能。燃料噴射量と点火時期をそれぞれ16ポイント調整でき、走りのスタイルやコース状況に応じたセッティングを可能としている。車両側にはふたつのマップを保存し、走行中でもハンドル左のモードスイッチでマップ切り替えができる。

※スマートフォンは付属いたしません。 ※画面は最新アプリver.と異なる場合があります。

シンプル＆アグレッシブな ニューグラフィック

レースへの情熱をスタイリッシュに表現するヤマハ伝統のブルーをさらに強調。ゼッケンプレートをブルーに、フロントサスペンションガードをブラックにすることで、精悍さをアピールする。モダンなシンプルさの中に「戦うマシン」にふさわしいスピード感とアグレッシブさを織り込んだグラフィックを採用した。

CROSS-COUNTRY **ENDURO**

249 cm³ LIQUID-COOLED DOHC 4-VALVES ENGINE

4 STROKE

フラットダートからガレ場まで、幅広いシーンで扱いやすさを発揮する4ストローク249cm³エンジン搭載のYZ250FX。軽量な車体、シャープなハンドリング、そしてパワフルなエンジン。タイト＆ナローな日本のエンデューロコース特性に合わせたサスペンションセッティングを施し、さまざまなシチュエーションにフレキシブルに対応する。

YZ250FX

Winner of Japanese Off-road

※写真はプロフェッショナルライダーによる海外のクローズドコースでの走行を撮影したものです。仕様が国内とは一部異なります。
ライダーのヘルメット・ウェア類は国内では販売しておりません。走行の際はプロテクターを着用しています。。

CHASSIS TECH

妥協しないすべての走行性能

専用チューニングの新フレームが走破性を高める

優れた剛性バランスとしなやかさで定評あるYZ450F（2020年モデル）と同一形状のフレームを採用しながら、細部を見直し専用チューニングを施した。タンクレールの内側を薄肉化する一方で、ダウンチューブ内側は厚肉化。さらにクロスカントリーやエンデューロで求められるしなやかさを得るため、前後エンジン懸架ブラケットの締結剛性を見直し。これらにより適正な剛性バランスを実現し、良好な接地フィーリング、ギャップ走行時の路面からの豊富なインフォメーション、軽快なハンドリングなどに寄与している。

軽快なハンドリングとコーナリング性能に貢献する日本国内専用セッティングの前後サスペンション

KYB製倒立式フロントサスペンションは気液分離タイプで、25mm径シリンダーやリーフスプリング採用のミッドスピードバルブなどを装備。KYB製リアショックアブソーバーと合わせてYZ450FX専用セッティングを施し、さまざまな路面シチュエーションでも高い走破性を発揮する。

制動力向上と軽量化を果たしたブレーキシステム

モトクロッサー YZ450Fで定評あるブレーキシステムをベースに、さらに制動力および剛性向上と軽量化を達成した。フロントはピストンサイズをφ22.65mm→φ25.4mmへと大径化。キャリパーは形状を見直し30%の剛性アップを果たした。パッドは安定して摩擦力を発揮する材質に変更しながら、パッド面積を25%拡大。φ270mmのブレーキディスクはパッドとの接触面積を16%増大しながら、ステー部の形状を変更し重量増を抑えている。リアはキャリパーとディスクの形状を変更。制動力を維持したままシステム全体で120gの軽量化を達成。熱容量バランスを最適設計することで熱歪みを最小限に抑えた（数値は2020年モデル比）。

悪路に打ち勝つ数々の装備

下回りのヒットによるダメージを軽減しながら重量増を抑える大型樹脂製アンダーガード、車体からの飛び出しが少ないアルミ鍛造サイドスタンドを装備。クロスカントリー、エンデューロでの対応力を高めるべく、リアタイヤは18インチとしている。樹脂製燃料タンクは容量8.2Lを確保しながら、小型燃料ポンプの採用によりコンパクトな設計としている。

細部に至るまで徹底的に軽量化

フットレストの素材をクロームモリブデン鋼に変更し、約70g軽量化。その他、フロントアクスル、ハンドルクラウン、ハンドルホルダーを2020年モデルYZ450Fと同パーツとし、軽量化に貢献している。

なお、ハンドルポジションはナチュラルさで定評ある2020年モデルYZ450Fと同等で、ハンドルバーは4ポジション調整が可能。

DESIGN TECH

機能と個性をスタイリッシュに

ライダーが動きやすいフラットシート

シャープな水平基調のホリゾンタルラインは、ライダーがスムーズにアクションしやすいよう配慮して設計された“機能”でありながら、YZシリーズらしさを強調する“個性”でもある。このラインの主要構成要素であるシートはフラット形状とし、ライダーのアクションをサポート。体重移動や前方へのシッティングを容易にするスポンジ密度としている。

シンプル＆アグレッシブな ニューグラフィック

レースへの情熱をスタイリッシュに表現するヤマハ伝統のブルーをさらに強調。ゼッケンプレートをブルーに、フロントサスペンションガードをブラックにすることで、精悍さをアピールする。モダンなシンプルさの中に「戦うマシン」にふさわしいスピード感とアグレッシブさを織り込んだグラフィックを採用した。

※写真はプロフェッショナルライダーによる海外のクローズドコースでの走行を撮影したものです。仕様が国内とは一部異なります。
ライダーのヘルメット・ウェア類は国内では販売しておりません。走行の際はプロテクターを着用しています。。

POWER-TRAIN TECH

扱いやすく、パワフルになった新エンジン

Android版：POWER TUNER

Google Play で手に入れよう

iOS版：POWER TUNER App

App Store からダウンロード

無線LAN

クロスカントリー専用チューニングの水冷４ストローク449cm³エンジン

さまざまなタフシチュエーションに柔軟に対応すべく、エンジンはクロスカントリーやエンデューロでの扱いやすさに主眼を置いて開発した。新作アルミ鍛造ピストンは頂面中央部に凹みを持たせる形状とし、新作シリンダーヘッドは吸排気バルブ挟み角を2020年モデルの21.5°から14.5°へと大幅に挟角化している。
これらの相乗効果でよりレンズ形状に近いコンパクトな燃焼室を形成し、13.0:1の高圧縮比を実現。吸気ポートの最適化と相まって火炎伝播を促進し、出力向上を果たした。吸排気系とFI、点火マッピングには専用セッティングを施し、低中回転域での扱いやすさと高回転域でのパワフルで伸びのある加速感を両立させている。

軽量・コンパクト設計のヘッドがマス集中に貢献

より軽快な走行フィーリングを実現すべく、ヘッドまわりは軽量コンパクト設計としている。カムチェーンのストッパーガイドを仕様変更したほか、吸気・排気カム軸間は約14mmショート化。クランク軸とカム軸間も262.6mmから258.1mmへと短縮し、ヘッドまわりをコンパクト化。マス集中化に貢献している。
また、カムチェーンのリンク数減少、ヘッドカバーへのマグネシウム素材の使用拡大などにより、シリンダーヘッドアッセンブリは2020年モデル比で約300gの軽量化も達成している。

ミッションまわりの専用装備

優れたミート感とハーフクラッチフィーリングを発揮する専用仕様のクラッチを搭載。５速ミッションはYZ450F比で1～3速をローギヤード化、５速をハイギヤード化。
クロスカントリーに対応するワイドレシオとしている。

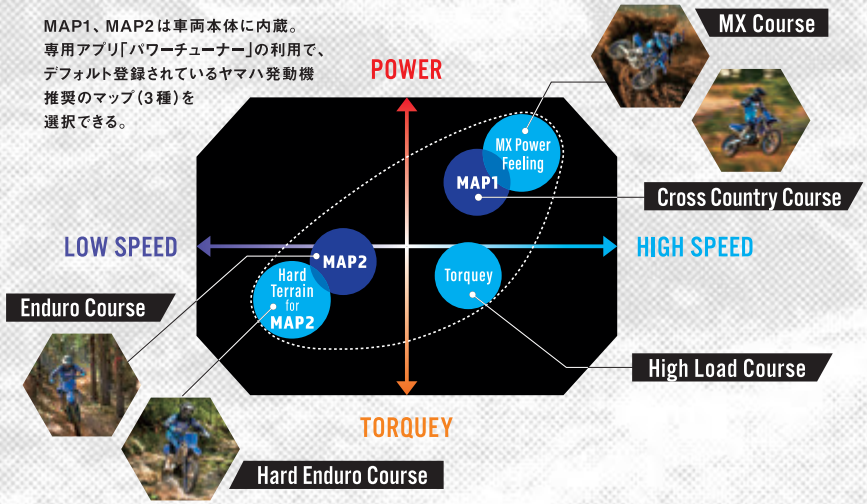
より選びやすくなった専用パワーチューナー推奨マップ

CCU（コミュニケーションコントロールユニット）を搭載。スマートフォン対応の専用アプリ「パワーチューナー」の利用により、ワイヤレスで高精度なエンジンセッティングが可能だ。「パワーチューナー」にデフォルトで搭載するヤマハ発動機推奨マップは、YZ450FX専用にモディファイした。各推奨マップが得意とする領域の差を広げつつ、バリエーション数を統合。推奨マップ変更によるキャラクターの変化を体感しやすくしたことで、状況や好みに合わせてより選びやすい構成となっている。さらにライダー自身によるマップ作成も可能。燃料噴射量と点火時期をそれぞれ16ポイント調整でき、走りのスタイルやコース状況に応じたきめ細やかなセッティングを可能としている。車両側にはふたつのマップを保存し、走行中でもハンドル左のモードスイッチでマップ切り替えができる。

ハンドル左／モードスイッチ

※スマートフォンは付属いたしません。
※画面は最新アプリver.と異なる場合があります。

MAP1、MAP2は車両本体に内蔵。
専用アプリ「パワーチューナー」の利用で、デフォルト登録されているヤマハ発動機推奨のマップ（3種）を選択できる。



More Power, More Easy

CROSS-COUNTRY **ENDURO**

449 cm³ LIQUID-COOLED DOHC 4-VALVES ENGINE

4 STROKE

ハードなクロスカントリーを制するために、エンジンは力強くあるべきだ。だがそのエンジンは、あくまでもライダーの意思に寄り添うものでなければならない。一貫したヤマハの開発フィロソフィーが、YZ450FXを生まれ変わらせた。極低回転域からゆっくりスロットルを開けた時、このマシンは穏やかに力感を高める。高回転域で大きくスロットルを開けた時、このマシンは持てる力を爽快に解き放つ。ライダーの右手の動きに忠実に追随するパワーフィールと軽快なハンドリングが、タフなシチュエーションを愉悦の時に変える。

YZ 450FX

※写真はプロフェッショナルライダーによる海外のクローズドコースでの走行を撮影したものです。仕様が国内とは一部異なります。
ライダーのヘルメット・ウェア類は国内では販売しておりません。走行の際はプロテクターを着用しています。。

YAMAHA
Revs Your Heart

OFF-ROAD COMPETITION

VICTORY ZONE

CROSS-COUNTRY ENDURO 2021

※写真はYZ450FX

4-STROKE series

YZ450FX　YZ250FX

2-STROKE series

YZ250X　YZ125X

※写真はプロフェッショナルライダーによる海外のクローズドコースでの走行を撮影したものです。仕様が国内とは一部異なります。
ライダーのヘルメット・ウェア類は国内では販売しておりません。走行の際はプロテクターを着用しています。

YAMAHA
Revs Your Heart

GET THE POSSIBILITY
POWER TUNER

Android版
「POWER TUNER」
Google Play で手に入れよう

iOS版
「POWER TUNER App」
App Store からダウンロード

適合モデル

YZ450F［2018-21］※1
YZ250F［2019-21］
YZ450FX［2019-21］
YZ250FX［2020-21］

※1 一部機能しないフィーチャーがあります。

オリジナルマップで走りの可能性に挑戦！

パワーチューナーは、スマートフォンにダウンロードした専用アプリでエンジン・チューニングを行うシステムです。スマートフォンを操作して好みに応じたマップを作成し、車両にワイヤレス通信で送信します（エンジン停止時のみ送信可能）。マップは「燃料噴射量マップ」と「進角特性マップ」のふたつ。各項目に数値を入力して設定します。「低中速を濃くしてトルクを高めたい」「点火時期を早めてレスポンスを向上させたい」といった好みや、コース状況に合わせて細かなセッティングが可能です。

※スマートフォンは付属いたしません。
※画面は最新アプリver.と異なる場合があります。

マップリストには、
ヤマハ発動機が推奨する３種類の
マップがデフォルト登録されている。
※YZ250FXは4種類

マップ作成時、3Dのマップをビジュアルで確認することができる。

緻密なセッティングができる4×4マップ

マップはいずれも、スロットル開度４ポイント（縦軸）、エンジン回転数４ポイント（横軸）の組み合わせで、それぞれ４×４=16ポイントで調整できます。調整幅は燃料噴射（FI）が基準値（0）を基準に−7から+7までの15段階、点火特性（IG）は基準値（0）に対して−9から+4までの14段階。またマップ縦軸のスロットル開度、横軸の回転数の「数値」とその「間隔」も任意に設定でき、きめ細かなセッティングが可能です。車両側には２種類のマップ（スタンダードマップ／セカンドマップ）を保存でき、走行中にも手元スイッチにて切り換えることが可能です。

※YZ450F［2018-19］では1種類のマップのみ保持可能。

チームで役立つ数々のメリット

アプリの特性を活かし、作成したマップなどをチーム内や友人同士で共有できるため、情報交換によるスキルアップや、ユーザー間のコミュニケーションに活用することができます。また、車両ごとにレースや練習時の天候や路面状況、セットアップ情報などを入力し、アーカイブして管理する機能も備えています。

※写真はイメージです。
予告なくデザインを変更する場合があります。

2021年モデル購入メンバー 限定特典

YAMALUBE ヤマルーブ クーポン **1万円分**（税込）

2021年モデルYZシリーズをご購入いただいたbLU cRUメンバーの方に、もれなくYAMALUBE製品（ヤマハ純正オイル、ケミカル）の購入に使える**1万円分**（税込）のクーポン券を贈呈いたします。

※2021年6月末日までに申請された方が対象となります。

bLU cRU YAMAHA RACING

YZシリーズ アマチュアオーナー
レース参戦サポートプログラム“ブルー・クルー”

bLU cRU

今スグwebで「bLU cRU」メンバーに登録しよう！[※1]

bLU cRU（ブルー・クルー）は、ヤマハオフロードコンペティションモデルを使用する、アマチュアライダーを対象としたレースサポートプログラムです。ファクトリーライダーを目指して切磋琢磨しているアナタ、仲間たちと純粋にレースを楽しむアナタも、今スグwebでメンバー登録しよう！ヤマハオーナー様のオフロードライフに“心躍る瞬間”そして“最高の経験”をお届けするために、bLU cRUが全力でサポートいたします！

※1 bLU cRUは、ヤマハオフロードコンペティションモデル正規取扱店にて、対象の2019・2020・2021年モデルを新車でご購入されたお客様のみご登録いただけます。メンバー特典には有効期限がありますが、各年式で異なりますので、詳しくはヤマハ発動機ホームページ bLU cRU オフィシャルサイトをご確認ください。また、正規取扱店以外でのご購入、中古車をご購入された方は対象外となります。予めご了承ください。

最大の特徴は全方位サポート！

レース会場で困った時には“レーシングサービス”を、スキルをさらに高めたい方には、プロフェッショナルライダーによる“ライディングスクール”をご用意しています。この他にも、モチベーションを駆り立てる賞典制度や、メンバーだけの各種特典をご用意し、あらゆる面からレース活動をサポートいたします。

bLU cRUのさらに詳しい情報はこちら 》》

bLU cRUメンバー特典

特典1 bLU cRU賞

モチベーションアップはレースにおいて重要な武器。対象レース・クラスで表彰台（1～3位）を獲得したメンバーにbLU cRU賞としてbLU cRUクーポンを贈呈します。皆さんのレース活動を支え、勝利を後押し！

賞典（bLU cRUクーポン）
1位：3万円
2位：2万円
3位：1万円

※賞典はすべて税込みです。賞典成立には諸条件がございます。詳しくはbLU cRUオフィシャルサイトをご確認ください。※写真はイメージです。予告なくデザインを変更する場合があります。

特典2 レーシングサービス

モトクロス地方選手権、JNCCでレーシングサービスを実施。セッティングやライディングのアドバイスをはじめ、メンバー限定特典として「部品貸与」を行い、充実のサポート体制を整えています。会場ではサービス専用のテントを設置しています。

特典3 モトクロスライディングスクール

メンバーはヤマハ主催のライディングスクールに特別価格でご参加いただけます。本スクールは、主にモトクロス地方選手権参戦ライダーを対象としております。

特典4 リザルト掲載

bLU cRU賞の対象となる全レース・クラスにおいて、トップ6に入ったメンバーの順位とお名前を、bLU cRUオフィシャルサイトに掲載いたします。

特典5 bLU cRU アイロンワッペン贈呈

※写真はイメージです。

bLU cRUメンバーの「証」となる、メンバー限定の特製アイロンワッペン（1モデルにつき2枚）を、ご登録いただいたすべての方に贈呈いたします。レース用ウエアなどにご利用ください。

YAMAHA
ヤマハ発動機販売株式会社
〒144-0035 東京都大田区南蒲田2-16-2
テクノポート大樹生命ビル3階

2007-5.5D↑②①
Q1K-TPC-015106